

令和7年7月17日

各関係大学長・学部長・研究科長 殿

東邦大学薬学部長
多田 周 右
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、本学部では、教員を下記の要領で公募することとなりました。

つきましては、貴学（機関）関係者への周知ならびに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募職種等 薬物動態学教室 教授1名（大学院薬学研究科兼任）
2. 雇用形態等 専任（定年は65歳）
3. 着任予定日 令和8年4月1日
4. 担当教育内容

①薬物動態学関連科目及び4～6年次卒業研究の他、4年次の薬学演習、6年次の薬学総合演習等の薬学総合科目を担当・分担していただきます。なお、必要に応じて、専門分野以外の科目を担当・分担いただく場合もあります。

医療分野を含む他分野との境界領域にも柔軟に対応できる方を求めます。

②専門分野に関わる大学院修士課程・博士課程の講義、演習及び実習（研究指導）を担当・分担いただきます。

5. 応募資格

①薬物動態学関連領域における研究業績があり、博士の学位を有すること。

②薬学教育に理解があり、薬物動態学領域及び関連科目の教育実績を有すること。

なお、2025年度の薬物動態学教室の学部における担当科目は「薬物動態学Ⅰ～Ⅲ、先端応用薬学総論Ⅳ、薬物動態学実習、卒業研究Ⅰ・Ⅱa・Ⅱb」および「4年次・6年次の演習科目」です。また、大学院における担当科目は「薬物動態学特論、医薬品評価学特論Ⅱ」です。詳細は本学ホームページ掲載のシラバスをご参照ください。

[学 部]https://www.toho-u.ac.jp/phar/edu/curriculum/syllabus_phar_2025.html

[大学院]https://www.toho-u.ac.jp/phar/graduate/curriculum/syllabus_phargrad.html

また、日本薬学会ホームページ等にて、「薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）」、「薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）」等も併せてご参照ください。

6. 提出書類及び提出先

【提出書類】

①履歴書（所定様式、本学ホームページよりダウンロードしてください） https://www.toho-u.ac.jp/saiyo/index.html
②業績目録 （原著論文、総説、著書、過去5年間のシンポジウム及び招待講演等の研究業績、ならびに教育業績を含めてください）
③外部研究費取得状況（過去5年間、代表と分担の項目を分けて記載してください）
④教育・研究業績の概要と薬学教育・研究への抱負（A4判用紙4枚以内）
⑤推薦状（提出する場合は2通以内）
⑥主要論文（原著論文10編以内）

※ご提出いただいた電子データは、個人情報等に十分留意のうえ、取扱いいたします。
選考終了後に当方にて責任をもって廃棄いたします。

【提出方法・提出先】

①～⑥の書類を1つのPDFにまとめ、JREC-IN Portal
(<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)のWeb応募にて提出ください（1ファイル30MBを超過する場合には分割可）。

7. 提出期限 令和7年9月30日（火）

8. 問合せ先

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1
東邦大学 習志野学事部学部長室
電話：047-472-1646、FAX：047-472-1188
E-mail：phar.dean@jim.toho-u.ac.jp

9. その他

- ・選考過程において、プレゼンテーション、面接等をお願いする場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・応募に際して、本学部及び本研究科の教員組織編制の方針をご参照ください。
[学部]<https://www.toho-u.ac.jp/phar/course/phakyoinhensei.html>
[大学院]https://www.toho-u.ac.jp/phar/graduate/in_yaku_kyoinhensei.html
- ・JREC-IN Portalでの提出が難しい場合には、ご相談ください。

以上